

会議結果報告書

令和5年6月22日

1 会議日時	令和5年5月8日
2 場 所	議員全員協議会室
3 件 名	西予市地域公共交通計画に係る状況報告について
4 出席者	市長、副市長、教育長、各部長級職員、総務課長、財政課長、まちづくり推進課長、政策推進課関係職員
5 会議結果	案のとおり決定する 一部修正の上、決定する 継続して検討する 案を否決する 報告を了承する
6 会議内容	路線バスに補助金を出すと特別交付税措置されるが、市が運営する場合はどうか。 交付税措置される。 スクールバスの住民利用についても、文部科学省の承認を受ければ、有償・無償ともに交付税措置される。 市内で完結する3路線について、1路線を除く理由は何か。 国の補助金が入る三瓶周木線を除き、市の単独事業の2路線を選出した。

備考：会議内容を簡潔に記載すること

重要計画付議(報告)書

令和5年4月27日

部課名(政策企画部まちづくり推進課)

1 件名	地域公共交通計画に係る状況
2 計画の概要	令和3年度第6回会議において、「西予市地域公共交通計画の策定について」報告了承を得たが、委員から次の2点について検討を行うように指示があり進捗状況について報告を行う。 ○宇和島バスに補助金を出す場合と地元事業者で実施する場合の比較表の作成 ○教育委員会と連携しスクールバスの利活用について提案
3 関係法令等	
4 関係課	
5 その他	

備考：計画書を付議又は報告する場合に使用

西予市地域公共交通計画に係る状況報告

□宇和島自動車路線バスに補助金を出す場合と地元事業者で実施する場合の比較表の作成

○宇和島自動車路線バスの市内運行路線の現状（補助金額）※別紙資料参照

○地元事業者で実施する路線の選定

西予市内を走る路線バス 17 路線の内、市内完結路線が 9 路線

その内、1つの町内で完結する路線は 3 路線（①三瓶～周木、②野村病院～上辰の口、③畜産試験場～白髭）

まずは、この 3 路線のうち、市単独補助路線となっている②、③の路線について市内事業者による運行ができないか検討

○進め方とスケジュール

2 ページ参照

□教育委員会と連携しスクールバスの利活用について提案

○利活用案として、①一般客のスクールバス混乗

②空き時間利用した車両共有

③小・中スクールバスの統合

○進め方とスケジュール

・スクールバス・生活交通バスそれぞれの現状把握を行う。

・スクールバスを利用する今後の生徒数の推移表、デマンドタクシーや生活交通バスと競合する区間の運行ルートやバス停を整理し比較・分析を行うことで、どういった利活用が可能か研究を進める。

・宇和島自動車路線バスと重複するスクールバス路線については、スクールバス運行経費削減及び公共交通利用の促進から運行形態について検討を進める。

・教育部と協議の上、スクールバスの混乗等について、児童生徒及び保護者へのアンケート実施を検討する。

●今後のスケジュール（予定）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
宇和島自動車路線バス運行見直し	<p>路線ごとの補助金支出状況や利用状況等を調査とりまとめ</p> <p>白髭線、上辰の口線をメインに検討</p>	<p>宇和島自動車及び市内事業者へのヒアリング実施</p>			<p>市内事業者から見積書徴収</p>			<p>野村廃止代替バスの廃止含め検討が必要</p> <p>現状との比較分析を行い、行政経営戦略会議で報告</p>				
スクールバス利活用	<p>スクールバス・生活交通バスそれぞれの現状把握を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数（児童生徒）の推移調査 ・競合区間運行ルート、バス停の整理 ・バスの車両サイズや購入時補助等の整理 				<p>現状分析を行った上で、利活用可能性について検討</p>				<p>利活用が見込まれる路線について、児童生徒や保護者へのアンケート調査実施を検討</p>			
<p>小・中スクールバスの統合に関しては合意形成の取れた地域から順次進めていく予定（教育総務課）</p>												